

平成28年度
人事委員会事務局予算要求方針

【目次】

- 1 平成28年度人事委員会事務局予算要求総括表
及び経営方針 1

- 2 重点的に取り組みを行う主なもの 2

1 平成28年度人事委員会事務局予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成28年度人事委員会事務局予算要求総括表

【一般会計】

平成27年度要求総額	46,690千円
(平成27年度予算額	37,759千円)
前年度比	+23.7%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成28年度 予算要求額 (A)	平成27年度 予算額 (B)	増減 (A-B)
採用試験、昇任 選考及び人事委 員会勧告等にか かる経費	46,690	37,759	8,931

(2) 平成28年度人事委員会事務局経営方針

中立的・専門的な人事機関として、採用試験や昇任選考において、優秀な人材の確保や適正な昇任管理を行うとともに、職員の労働基本権制約の代償機関として、社会一般の情勢に適応した給与等勤務条件の確保に努める。

- ① 多様化・高度化する行政ニーズに的確に対応できる優秀な人材を採用するため、新規学卒者や民間企業経験者などへの受験促進を図るとともに、人物重視の採用試験を実施する。
- ② 能力、適性に応じた人材登用を行うため、昇任選考を実施する。
- ③ 民間企業従業員及び市職員の給与等に関する実態調査をはじめ、人事・給与制度の調査研究を着実に実施する。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 職員(上級)採用試験「行政(特別枠)」の実施

- 「行政(特別枠)」の実施経費

バイタリティ・主体性に富む若手人材を確保し、組織の活性化を進めるため、平成28年度も一般事務員の試験区分として、「行政(特別枠)」(平成25年度に新設)を実施する。

(2) 採用試験受験者確保策の推進

- 転職、就職情報サイトの活用

市職員の職務内容や採用試験制度、さらには市職員の魅力を積極的にPRし、民間企業志望者などに対しても、本市職員採用試験の受験を促進することで、多様化・高度化する行政ニーズに的確に対応できる優秀な人材を発掘するベースを築く。